

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院外科学第2講座に、大腸癌で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学外科学第2講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

大腸癌術前処置における術前経口抗生剤投与による全手術創感染予防に対する効果の検討
-後ろ向き観察研究-

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学外科学第2講座 助教 岩本 博光

3. 研究の目的

本研究は大腸癌術前患者における術前腸管処置での経口抗菌剤投与の術後のすべての手術部位に関する感染症の発生に対する予防効果を検討します。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

大腸癌の患者さんで、2018年1月1日から2020年12月31日までの期間中に、大腸癌の手術を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、患者背景（既往歴、内服、身体所見、家族歴等）、周術期経過（手術記録、術後合併症、各種検査データ等）、細菌培養結果（術中、術後）、病理結果、対象抗生剤の副作用等に関する情報です。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

当科講座研究費を使用して行います。患者さんの負担は一切なく、また謝礼も一切支払われません。また他の企業等からの研究費の提供も、一切ありません。

8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学外科学第2講座 担当医師 岩本 博光

TEL : 073-441-0613 FAX : 073-446-6566

E-mail : hiwa@wakayama-med.ac.jp